



音楽を奏でるような

ステップと

踊りを踊るような旋律

この二つが合わさった時

バッハの音楽は踊れる音楽になりました

そんな生きたバッハの音楽の演奏の秘訣とバッハの舞曲の感じ方を
踊って聴いて身体と五感で感じていただくワークショップです

バッハ再考プロジェクト特別企画ワークショップ

バッハを踊る

10月22日(土) 12月24日(土) 2月25日(土)

13:00~14:30 15:00~16:30 各回限定15名

松本記念音楽迎賓館 Aホール

講師：武久 源造 岩佐 樹里

各回の講座内容・受講料につきましては
裏面をご参照ください

お問い合わせ

バッハ再考プロジェクト事務局

メール：rethinkingbachproject@gmail.com

電話：090-1138-5681

ホームページからも
ご予約いただけます。



ホームページ

バッハ再考プロジェクト主催

後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）



～講座内容～

10月22日

13:00-14:30 バロックダンス入門+バツハイギリス組曲前半についてのレクチャー

15:00-16:30 イギリス組曲1番+クーラント

12月24日

13:00-14:30 イギリス組曲1番+クーラント (10月22日と同じ内容)

15:00-16:30 イギリス組曲2番+ジグ

2月25日

13:00-14:30 イギリス組曲2番+ジグ (12月24日と同じ内容)

15:00-16:30 イギリス組曲6番+ガヴォット

～受講料～

単発 5,000円 2回券 9,000円 3回券 13,000円 4回券 17,000円

※2回券以上の券をお求めの場合、日にち時間の組み合わせは自由です。

(購入時にご希望日・ご希望時間帯を予約ください。) お申し込み後の回数変更は致しかねます。

～松本記念音楽迎賓館へのアクセス～

小田急線「成城学園前駅」より 東急バス玉31系二子玉川駅行き

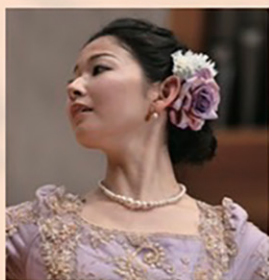
停留所「岡本三丁目」下車 徒歩5分

住所：東京都世田谷区岡本 2-32-15



武久 源造

1957年生まれ。1984年東京芸術大学大学院音楽研究科修了。チェンバロ、ピアノ、オルガンを中心に各種鍵盤楽器を駆使して中世から現代まで幅広いジャンルにわたり様々なレパートリーを持つ。これまでに1千回以上のコンサートに出演。その独特で的確な解釈に、内外から多くの支持が寄せられている。また、楽器制作の過程についても造詣が深く、楽器の構造的特色を最大限に引き出す演奏が、楽器作家達からも高く評価されている。並行して、作曲、編曲による多くの作品を発表、好評を得る。他、即興演奏にも人気を集める。現在までに約40タイトルのCDをリリース。そのほとんどがレコード芸術誌の特選版となる。「国際チェンバロ制作家コンテスト」(アメリカ・アトランタ)、「古楽コンクール」(山梨)を始めとして多くのコンクールに審査員として招かれている。ソロ演奏のほか、アンサンブル活動、古楽オペラの日本人初指揮者、海外芸術祭への参加など活動は多岐に渡り、ラジオ、テレビなど放送出演も多数。オフィシャル・サイト <http://www.genzoh.jp>



岩佐 樹里

フランス生まれ、東京育ち。幼少より松山バレエ学校にてクラシックバレエを学び、東海大学教養学部芸術学科音楽専攻課程卒業。第16回国際なかのダンスコンペティションにてセンターフィールド賞受賞。2015年よりアムハースト・アーリーミュージックフェスティバルにてヒストリカルダンスの講師、バロックオペラのソリストダンサーを務めている。2016年9月にはバツハフランス風序曲に振付を自身で行い、台湾台北市において台湾初のバロックダンスコンサートで踊り大好評を博しその後アメリカにて同プログラムを複数都市で再演。国内外でさまざまな公演に出演する傍ら、日本では音楽家のためのワークショップなどを国内各地で行っており、初心者にも分かりやすいバロックダンス講座には定評がある。バロックダンスをドロシー・オルソン氏、カスパー・マインツ氏、浜中康子氏、トーマス・ベアード氏に師事。Julie Baroque Dance Salon 主催。著書「踊って楽しむバロック舞曲」(吉澤実氏との共著)
オフィシャル・サイト <https://www.julie-menuet.com>